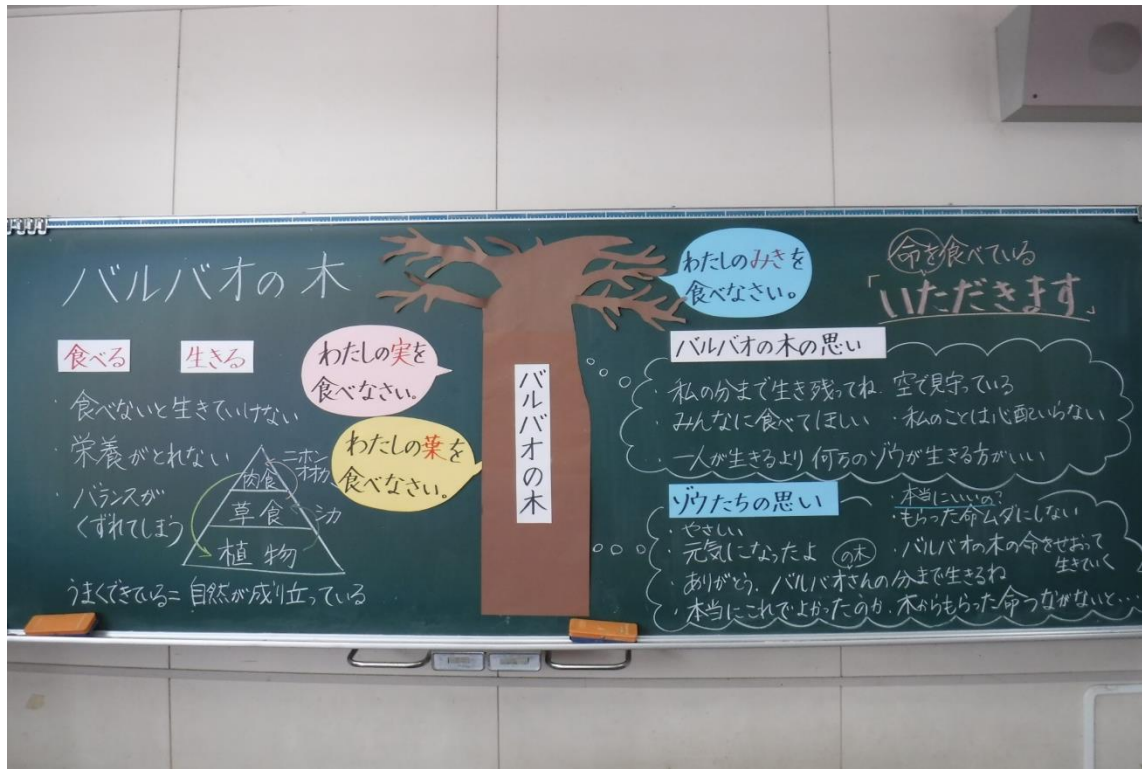


4年2組

「 バルバオの木 」



何十万年も生きたバルバオの木は、暑さと飢えで倒れそうな動物たちに自分の実、葉、幹を与えます。自分の身を投げうって動物たちに命をつないだバルバオの木と、動物たちの気持ちについて考えました。「食べ物を食べるということは、多くの命を食べている。これからも食事を残したくない。」「命がない食材はないから、日ごろから命について考えていきたい。」という考えができました。